

白井第二小学校区まちづくり協議会設立準備会第3回会議事録（概要）

日時：令和3年5月1日（土）午後7時00分から
場所：公民センターレクホール
出席者：小林正継会長、染谷敏夫副会長、小松正信副会長、渡辺康夫広報、永井英明書記、川上利一書記、山崎正司（中）、酒井正男（中峠団地）川鍋敏夫（折立）森山光男（富塚）山本忠昭（白井工業団地）岡田純一（今井）山崎嘉秋（名内）福田孝一（民生員）小林清隆（高齢者クラブつくし会）海老原進（体験農園）伊藤忠昭（第二小）富澤好由・（森山光男）・山崎洋子（まちづくりプロジェクト）
市民活動支援課松岡課長、高橋 公民センター折山副センター長、中島、金井
欠席：山本敏伸事務局長、赤瀬幸子（おはなしの玉手箱）、滝田潔（まちづくりプロジェクト）山崎一之（平塚東）大井信幸（平塚西）川上達也（青少年相談員）

傍聴 なし
資料：①会議次第 ②委員名簿 4.4.1 現在 ③設立準備会予定表 ④議題（1）資料 課題の洗い出しメモ、目指す姿「代位小学校区の将来像」⑤第3回準備会資料1「ワイワイ広場」「まちづくりアンケート」結果 ⑥第2回設立準備会議事録⑦「下手賀沼クリーンアップ」チラシ・白井環境講座案内・・・しろい環境塾

小林会長挨拶

- ・前回いろいろ発表していただき課題も見えてきた。
- ・本日グループに分かれ具体的な話をし、最後に将来像について話し合いをしたい。

本日の進め方について 折山センター長

- ・4月1日に公民センターに異動した金井主任主事紹介
- ・A3資料1、ワイワイ広場30人でワールドカフェ方式で移動しながら話し合いを行った。テーマ「これからの第二小学校区を住よい魅力ある地域にするために」をまとめたもの、右側はアンケート結果ででた地域課題。
- ・課題になったところでも良いところ 高齢化が進んでいるが元気な高齢者が多い。児童を減らさないために、地元の学校に行かせよう
- ・資料2は自由記載のあったもの23個を交通、農業、施設、環境、交流、その他にまとめたもの
- ・この中に出ている意見と重なるものも、強調したい意見など、5グループに分かれ話し合いをしていただき声を出したものを書記が板書する。
- ・トークは8時10分まで行う。気になるところ、不安心配なこと、困っていること、近所で聞いたことなども含め二小区に住んでいてどのような課題があるかを出してほしい。
- ・発表は20分間
- ・8時30分からキャッチコピー、将来像を選ぶが、宿題として、5月7日までに記載し公民センターに提出してほしい。

●グループワーク

各班で課題について話し合い

- 各班話し合いの結果を発表（話し合い結果は別添板書記録参照）

1班

- ・生活で気になるところ マスクなどのポイ捨てが多い
- ・交通 大型車の通行時間帯
- ・外国人が多い。ごみ出しのルールをわかりやすく示すことが必要
- ・不安なこと 後継者不足、空き地耕作放棄地の増
- ・過疎化 若者の定住が必要
- ・今井の桜 名所がなくなるのはマイナス
- ・防犯灯が少ない個所は通行に不安。ごみも捨てられている。
- ・交通の便 公共交通が少ない。車のない人の移動手段が課題。
- ・白井の湯で直売を行っているが、地域にもっと直売所を増やすとよい。

2班

- ・項目ごとでなくトータル的なもので意見がでた。
- ・畑へのポイ捨てが多い。
- ・市道が雨で水が溜まってしまうところがある。
- ・歩道がなく交通事故が不安。
- ・工業団地への抜け道が狭くて危険。
- ・手賀沼周辺に自転車5~6台連なって走っているのがあり危険。
- ・外国人が多い。子どもはよいが親同士の交流がないためそういう場を作ってもよい。
- ・空き家、独居老人の増加。
- ・民生委員や地区役員のなり手が不足。
- ・後継者不足で墓じまいも考えないといけない。

3班

- ・生活で気になるところ 工業団地の大型車の通行が不安

- ・小学生の通学路の確保
- ・交通の便が悪い。
- ・道路が狭い、雑草で通学に支障が出ている。
- ・駐車場がないと通いにくい地区。
- ・不安なこと 地下水しかなく水道の整備が必要
- ・農業者の後継者不足
- ・緑を残すことは環境面ではよいが木が伸びて邪魔になっている高木の処理が必要。
- ・困っていること 人が少ない、人を増やすことが必要
- ・小学生の減少
- ・路線バスがなくなっており、バスの整備が必要。

4班

- ・自然が豊かすぎるのはいい面と悪い面がある。
- ・今井の桜は守りたいが金がかかる。
- ・高齢化 特定の人負担が増える。
- ・いい面、ゴミ出しがわからない外国人とコミュニケーションが取れたこと。
- ・地域の人材が生かし切れていない相談ごとを回せる人材が必要。
- ・PTAで危険箇所をを挙げてもなかなか改善されない状況が続いているが、地域でやることにより改善につながるのではないか。
- ・16号線を渡らせるのが危険で七次台小に通わせている方がいる。
- ・地域全体、自然、高齢化についての課題がでた。

5班

- ・気になること、移動手段がない高齢者の外出がしにくい。
- ・上下水道がない。
- ・不安なこと 不法投棄が多い
- ・交通問題として工業団地の大型車の通行。
- ・人口減少、二小区は土地利用の用途が制限されていることも原因の1つ。
- ・子どもの声が聞こえない。交通の便が悪く、小中は良いが、高校生になると通学しにくい。子育て世代に冷たい。
- ・治安に不安がある。地元はみんな顔見知りだが、地区外の人が外国人も含め増加している。不法投棄や盗難（農業機械等）が増加している。
- ・井戸水に不安があり、上水道の整備が必要。
- ・困っていること 耕作放棄地の増加、空き家が増えていることにより不安や危険がある。
- ・高齢化による離農が進んでいる。耕作放棄地の増加、隣接する道路など以前は農家が草を刈っていたが草刈りができなくなっている。
- ・このことがゴミの投棄にもつながっている。
- ・区に入らない人や抜ける人が増えている。
- ・土地の管理不足で砂利道などは軽トラやトラクターは通れるが車の通行に支障が出ている。
- ・発作あたりまでイノシシが出ており迫ってきている。耕作放棄地の増などによりイノシシの住処になる恐れがある。
- ・コブハクチョウの食害が発生している。
- ・特定外来植物ナガエツルノゲイトウの被害が出ている。

岡田部長より感想

- ・ワイワイ広場の意見と重なっているものが多いと感じた。
- ・どのグループも防災がテーマになっていない。他の地区では防災がダントツで課題に挙がっているが、二小区は自分の家に食料等があることや、家も耐震化されているのかなと感じた。
- ・これから協議会になっていくので市も支援しながらやっていきたい。

松岡課長より感想

- ・生活環境面での課題多く出されていると強く感じた。他の小学校区では生活環境面のものはあまりない。
- ・高齢化は他の小学校区なども共通した課題。
- ・防災は、他小学校区では断トツ。
- ・本日はシニア男性が多い。地区内 3000 人の人口があり、今日いない世代等の意見もアンケートなどから拾っていききたい。

●将来像について

- ・将来像についての検討は行わず、小林会長より、他地区の例や前回役員会議で出た案 3 点意について資料により説明。地区にあうキャッチコピーを次回までの課題として考えてほしいとの依頼があった。

その他

●しろい環境塾より

- ・6月26日予定の環境講座、5月8日予定の下手賀沼土手のクリーンアップについて説明および

参加についてあり案内があった。

●小林会長より

- ・防犯パトロールも予定している。「許さない不法投棄」の幟旗を設置する等できるところから進めていきたいと考えている。
- ・今後具体的にできるところからやって協議会につなげていきたい。
- ・次回5月29日にはキャッチコピーを検討する。今日出たことや今までも出ているが、具体的にこうしたらよいというような意見を出していただきたい。

次回日程

- ・第4回準備会 5月29日（土）午後7時から